SONY

4-130-775-**03**(1)

GPS ユニット キット取扱説明書

GPS-CS3K

MEMORY STICK ™

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 **電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。**

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

（39 ページも合わせてお読みください）

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、**火災や感電などにより人身事故**になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 定期的に点検する
- 故障したら使わずに、ソニーの相談窓口に相談する
- 万一、異常が起きたら
  変な音やにおい、煙が出た場合

→ ① 本機の電源を切る
　 ② ソニーの相談窓口に相談する

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたりすることがあります。

行為を禁止する記号

禁止

行為を指示する記号

指示

目次

はじめに

ステップ1 移動したルートを記録する

ステップ2 画像に撮影場所の位置情報を付ける

ステップ3 地図上に画像を表示する

困ったときは

その他

GPS ユニットキットでできること

GPS ユニットキットGPS-CS3Kを使うと、以下のことができます。

– 画像に撮影した場所の位置情報を付ける。
– 地図上の撮影場所に画像を表示する。
– 地図上に移動したルートを表示する。
– 地図上に画像を表示してメールで送る。

GPS ユニットキットの構成

GPS ユニットキットは、GPS ユニットと同梱のアプリケーションソフトウェア「PMB」と「GPS Image Tracker」および「PMBランチャー」で構成されています。

GPS ユニット

移動したルートを「GPS ログ」(連続した位置情報の記録)として記録します。
「GPS ログ」は現在位置を約15秒ごとに記録した「位置情報」の集まりです。
GPS ユニットを使って、この「位置情報」を撮影した画像に付けることもできます。

PMB

デジタルスチルカメラやソニー製デジタルビデオカメラで撮影した画像を閲覧、管理するソフトウェアです。GPS ユニットかGPS Image Trackerで位置情報を付けた画像を、地図上に表示できます(マップビュー)。これにより、簡単に画像の撮影場所を特定したり、撮影時の移動ルートを確認したりできます。

GPS Image Tracker

「GPSログ」(連続した位置情報の記録)をパソコンに取り込み、デジタルスチルカメラやソニー製デジタルビデオカメラで撮影した画像に、位置情報を付けて保存するソフトウェアです。

PMBランチャー

PMBランチャーでやりたい操作を選ぶと、必要なソフトウェアが自動的に起動します。

画像に位置情報を付ける仕組み

画像の撮影日時情報とGPS ログの時間情報を照合して、撮影日時と同じ日時のGPS ログの位置情報を画像に付けます(マッチング)。

ご注意

- 本機は約15秒ごとに位置情報を記録しますので、実際の撮影場所と厳密には一致しないこともあります。
- 本機で記録される時間は、グリニッジ標準時が使われます。

撮影した画像と移動したルートを地図上に表示する

ステップ 1
移動したルートを記録する

➡14ページ参照



1 **本機に単3形乾電池（別売）を入れ、電源を入れる。**
本機の表示窓に 〜 が表示されていることを確認する。電源は屋外で入れてください。

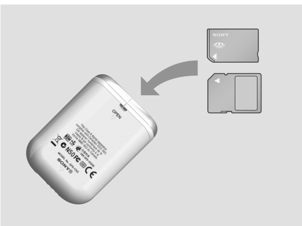
2 **初めて使うときは[Time Zone]画面が出るので、↑/↓で時差を選び、ENTERボタンを押す。**
日本の場合は+9:00を選ぶ（その他の国は17ページ参照）。

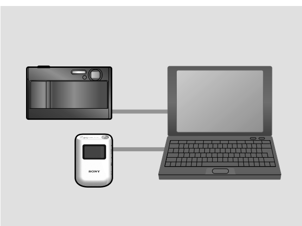
3 **カメラの日時を正しく合わせる。**
詳しくはカメラの取扱説明書をご覧ください。

4 **カメラと本機を一緒に持ち歩く。**

ステップ 2
画像に撮影場所の位置情報を付ける

➡20ページ参照





1 **撮影した画像が記録されている“メモリースティック デュオ”またはSDカードを本機に挿入する。**

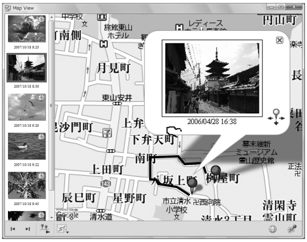
2 **MENUボタンを押し、[Matching] → [Start]を選ぶ。**
画像に位置情報が付くと、[Complete]が表示されます。

3 **パソコンに同梱のアプリケーションソフトウェアGPS Image Tracker・PMB・PMBランチャーをインストールする。**

※同梱のGPS Image Trackerを使って位置情報を付けることもできます（27ページ）。
※“メモリースティック デュオ”やSDカード以外をお使いの場合は、27ページをご覧ください。
※画像の地図上での位置を修整・変更したい場合は、GPS Image Trackerのヘルプをご覧ください。

ステップ3
地図上に画像を表示する

➡31ページ参照



1 **撮影した画像が記録されている"メモリースティック デュオ"またはSDカードが入っているカメラをパソコンにつなぐ。**
PMBが自動的に起動します。

2 **画像を取り込む。**

ご注意

GPS Image Trackerが起動中の場合は、画像を取り込んだ後でGPS Image Trackerを終了してください。

3 **PMBランチャーを起動し、「マップビューで画像を地図上に表示する」をクリックする。**
地図上に撮影した場所と画像を表示します。

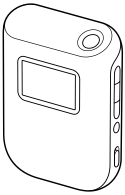
※世界地図を使用するには、インターネット接続環境が必要です。また、オンライン地図および航空写真はGoogle Mapsによって提供されています。

- 同梱のPMBを使ってネットワークサービス、およびGoogle Earthをご利用いただけます。詳しくはPMBのサポートページをご覧ください。
- GPSロガーとしても使えます。本機の電源を入れて持ち歩いている間に記録されたGPSログをGPS Image Trackerで取り込み、PMBを使って移動したルートを地図上に表示できます。

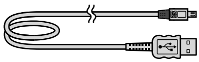
同梱物を確かめる

梱包箱から取り出したら、以下の同梱物がそろっているか確認してください。同梱物の中にかけているものがあるときは、ソニーの相談窓口または販売店にご連絡ください。

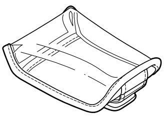
• GPS ユニット（GPS-CS3）（1）



• USBケーブル（1）



• 「GPS ユニットアプリケーションソフトウェア」のインストールディスク（1）
• 「Super Mapple Digital Ver. 9 for Sony」のインストールディスク（1）
• キャリングケース（1）



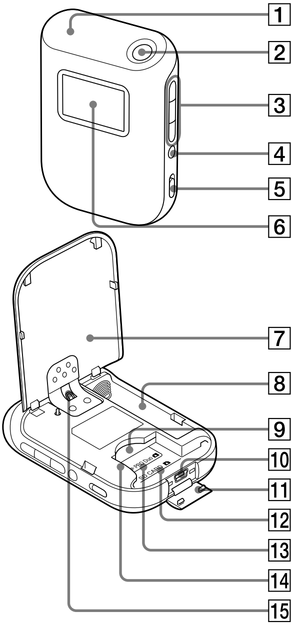
• 印刷物一式

ご注意

本機には単3形アルカリ電池、単3形ニッケル水素電池などの電池は付属されておりません。

各部の名前

GPS ユニット



1 アンテナ部

2 ⏻（電源）ボタン（11、16ページ）

3 ⬆/ENTER/⬇ボタン(11ページ)

4 MENUボタン(11ページ)

5 HOLDスイッチ(13ページ)

6 液晶画面

7 電池カバー（14ページ）

8 電池ホルダー（14ページ）

9 "メモリースティック デュオ" /SDカードスロット（23ページ）

10 ψ（USB）端子（29ページ）

11 USBカバー（29ページ）

12 SDメモリーカード用位置マーカー（23ページ）

13 "メモリースティック デュオ"用位置マーカー（23ページ）

14 カードガイド(23ページ)

15 ストラップ取り付け部

- ストラップは付属していません。

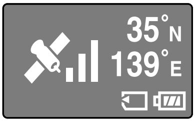
液晶画面

GPS状態表示

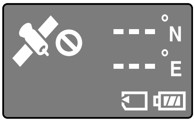
衛星を探索中



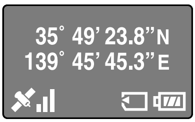
測位中



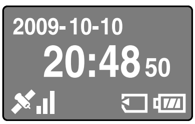
測位困難

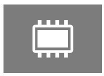


緯度経度表示



時計表示



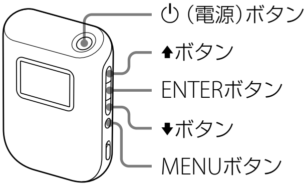
アイコン表示	意味
	GPS衛星を探索中。 • GPSの電波を探しています。
	GPS信号を受信して測位中。位置情報を記録中。右側のバーは受信強度を示す。
	GPS信号を受信できない。位置情報を取得できない。
	緯度(N/S)と経度(E/W)
	“メモリースティック デュオ”/SDメモリーカードが挿入されている。
	電池残量
	内蔵メモリーが残り少なくなっている。

- 液晶画面のバックライトは10秒間何も操作しないと消灯します。点灯するには、ENTERボタンを押してください。
- 時計表示はGPS電波を一度も受信しないと表示されません。また使用状況によっては、表示される時刻に数秒の誤差がある場合があります。

メニュー画面について

本機の操作方法

表示窓のメニュー画面を見ながら、本体横のボタンを操作して行います。

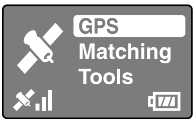


例：Time Zoneを設定する。

1 **⏻（電源）ボタンを長押しする。**

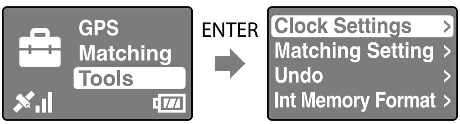
2 **MENUボタンを押す。**

トップメニュー画面が表示されます。

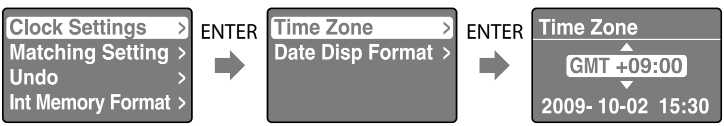


3 **⬆/⬇で項目を選び、ENTERボタンを押す。**

サブメニュー画面が表示されます。



4 **手順3の操作をくり返し、設定する。**



一度もGPSの電波を受信していない場合、時刻表示は出ません。

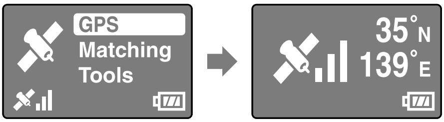
5 MENUボタンをくり返し押して、トップメニュー画面に戻る。

メニュー一覧

MENUボタンを押すと、トップメニュー画面が表示されます。
本機には以下の3つのモードがあります。

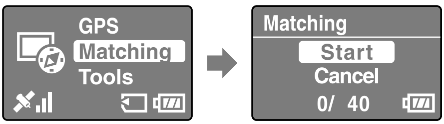
GPSモード画面

GPSログ測位中の画面です（16ページ）。
画面は測位状況によって変ります。



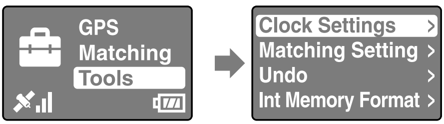
Matchingモード画面

本機で画像に位置情報を付けることができます（24ページ）。



Toolsモード画面

本機の設定を変えることができます。



■Clock Settings

時刻に関する設定をします。
Time Zone：グリニッジ標準時と撮影地の時差を設定します。
Date Disp Format：年・月・日の表示順を設定します。

■Matching Setting

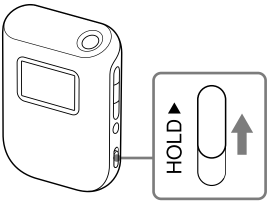
[Matching]または[Quick Matching]を選びます（26ページ）。

■Undo
本機で直前にマッチングした画像の位置情報を削除します（26ページ）。

■Int Memory Format
内蔵メモリーのフォーマットを行います（19ページ）。

測位が中断されるのを防ぐ

測位中にカバンの中などでボタンが押され、[Matching] モードや [Tools] モードになることを防げます。
HOLDスイッチを上げます。



本機を操作するときは、下げてください。

本機に電池を入れる

以下の電池が使用できます。

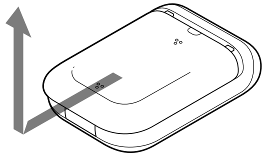
- 単3形アルカリ乾電池
- 単3形ニッケル水素電池（推奨）

ご注意

単3形アルカリ乾電池は低温の場合、常温（25℃）に比べて電池寿命が短くなります。ニッケル水素電池のご使用をおすすめします。

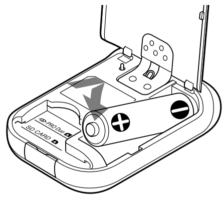
1 電池カバーを開ける。

- 電源がすでに入っている場合は、必ず切ってからカバーを開けてください。

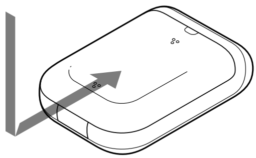


2 電池ホルダーの⊕⊖を確認して、正しい方向に電池を入れる。

- 図のように必ず⊖側から先に入れてください。



3 電池カバーを閉じる。



電池を取り出すときは

必ず電源を切ってから、電池カバーを上にして開け、電池を取り出します。
電池が落下しないようにご注意ください。

電池の駆動時間

（"メモリースティック デュオ" /SD メモリーカードを装着せずに、25 ℃で測位時）

ソニー製単3形 アルカリ乾電池（別売）	ソニー製単3形 ニッケル水素電池（別売）
約15時間	約16時間

- 使用状況や使用環境により駆動時間は上記の時間と異なる場合があります。"メモリースティック デュオ" /SD メモリーカード装着時は短くなります。

- ソニー製のアルカリ乾電池・ニッケル水素電池をおすすめします。
- 特に低温時には使用時間が短くなります。
- マンガン電池はご使用できません。

ご注意

電池の使いかたを誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。次のことを必ず守ってください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 長い間本機を使わないときは、電池を取り出してください。電池の液もれの原因となります。

GPS ログを記録する

GPS ログは、電源を入れてからGPS モードのまま電源を切るまで、またはGPS モードから他のモード（[Matching]または[Tools]）に切り換えるまで、1つのログファイルとして記録されます。電源を入れなおしたり、他のモードからGPS モードに戻ると新たなログファイルとして記録されます。

1 上空の開けた屋外でアンテナ部を上にし、⏻（電源）ボタンを長押しする。

電源が入り、液晶画面にGPS測位状態が表示されます。

そのまま測位中になるまで、静止して数分お待ちください。

5分以上待っても測位しない場合は、衛星が受信できない場所の可能性があります。

測位中は約15秒に1回、自動的に位置を記録します。

2 [Time Zone]でグリニッジ標準時との時差を設定する。

初めて使うときは[Time Zone]画面が表示されます。

表示されない場合は、MENUボタンを押して、[Tools] → [Clock Settings] → [Time Zone]を選び、設定します。

使う国や地域が変わった場合は、その国や地域の時差に設定しなおしてください。

- グリニッジ標準時（GMT）を基準に時差を補正します。時差については「世界時刻表」をご覧ください（17ページ）。
- 本機が測位開始後は、[Time Zone]画面に時計表示が出ます（11ページ）。
- 滞在場所の時差がわからない場合は、[Time Zone]画面の時計表示がその場所の時刻に合うまで、↑/↓を押してください。

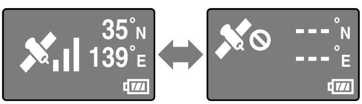
3 カメラの日時設定を確かめる。

位置情報と画像データは時間をもとにしてマッチング（5ページ）されます。そのため、カメラの日時設定が正しくないと、マッチングしたときに画像と撮影地点がずれてしまいます。カメラの日時設定については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

- 本機の時計表示を見てカメラの時計を設定すると便利です。

4 受信状態を確認して、一緒に持ち歩く。

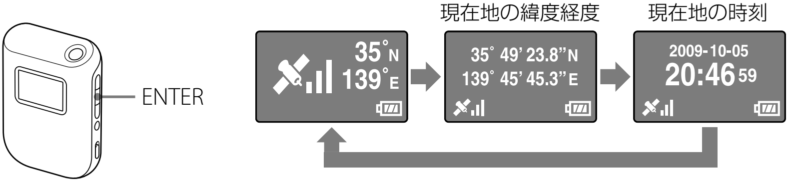
- 受信状態は、ENTERボタンを押すと表示されます。



測位中　　　測位困難

現在地や現在時刻を見る

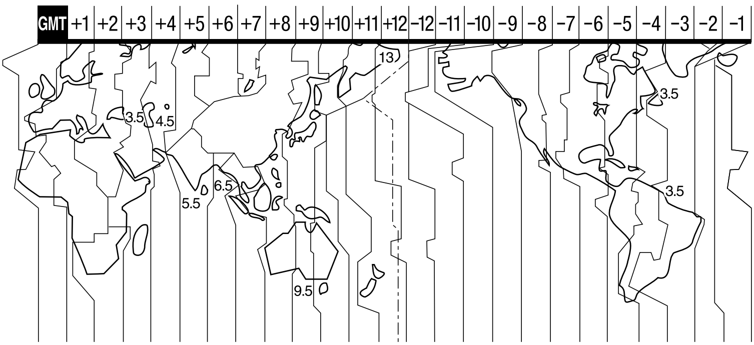
測位中にENTERボタンをくり返し押すと、以下のように画面が切り替わります。



ご注意

- 測位困難の画面でENTERボタンを押しても現在地の緯度経度は表示されません。
- 時計表示はGPS信号を一度も受信しないと表示されません。また使用状況によっては、表示される時刻に数秒の誤差がある場合があります。

世界時刻表



GPSを受信できないところ

GPS衛星からの電波が届かない以下のような場所や状況では、正しい位置を記録できないことがあります。

- トンネルの中・屋内やビルの陰
- 高層ビルの間・建物の間の狭い道路
- 地下・密集した樹木の間・高架の下
- 高圧電線など、近くに磁気を発生するものがある場合
- 1.5GHz帯の携帯電話など、近くに同じ周波数帯の電波を発生するものがある場合

ご注意

- 撮影する間は本機の電源を常に入れておいてください。カメラのシャッターを押すときにのみ電源を入れても測位状態にならないことがあります。測位状態になっていないと位置情報は記録されません。
- 本機は電源を入れたままにしておくと、自動的にGPS モードになり測位を始めます。そのため、予期せずにGPS ログが作成されてしまう可能性があります。
- 不要なGPS ログは、パソコンに取り込んだあとでGPS Image Trackerで削除できます。削除する方法はGPS Image Trackerのヘルプをご覧ください。
- 本機の電源の入切などにより分かれて記録されたGPS ログを、パソコンに取り込んだあとでGPS Image Trackerで統合できます。統合したログは分割できないのでご注意ください。統合する方法はGPS Image Trackerのヘルプをご覧ください。

電源を切る

⏻（電源）ボタンを長押しします。

設定をリセットする

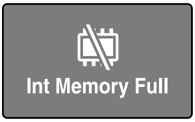
本機の動作が不安定になった場合は本機の設定をリセットしてください。

MENUボタンを押したまま、⏻（電源）ボタンを長押しします。

本機の設定が初期状態に戻ります。

内蔵メモリーをフォーマットする

GPS ログを記録できるのは約3ヶ月分です（使用状況により異なります）。内蔵メモリーがいっぱいになると記録ができなくなり、下のお知らせが表示されます。



以下の手順で内蔵メモリーをフォーマットできます。フォーマットすると、内蔵メモリーに記録されているデータはすべて削除されます。削除されたデータは元に戻せません。フォーマットにかかる時間は、約15秒です。

1 測位中にMENUボタンを押す。

2 ↑/↓で[Tools]を選び、ENTERボタンを押す。

3 ↑/↓で[Int Memory Format]を選び、ENTERボタンを押す。

4 ↑/↓で[Start]を選び、ENTERボタンを押す。

5 [Complete]が表示されたら、ENTERボタンを押す。

同梱のソフトウェアをインストールする

同梱のソフトウェアをインストールして、画像をパソコンに読み込み、位置情報を付け、地図上に表示します。

パソコンの推奨環境

同梱のソフトウェアを使用するには、下記の推奨環境が必要です。

GPS Image TrackerおよびPMB

OS（工場出荷時にインストールされていること）：Microsoft Windows XP SP3/ Windows Vista* SP1

* 64bit版も対応しています。

CPU/メモリ：Intel Pentium III 500 MHz以上（Intel Pentium III 800 MHz以上を推奨）/256 MB以上（512 MB以上を推奨）

ハードディスク：インストール時に必要な容量：約500 MB

ディスプレイ：1024×768ドット以上

- 動画を扱う場合は、ソニー製デジタルスチルカメラやソニー製デジタルビデオカメラに同梱されているPMBに準じた動作環境が必要です。

Super Mapple Digital Ver. 9 for Sony

お使いのパソコンにDVD-ROMドライブが標準装備されていることが必要です。

OS（工場出荷時にインストールされていること）：Microsoft Windows 2000/ Windows XP/Windows Vista

ブラウザ：Microsoft Internet Explorer 6.0以降

CPU/メモリ：Pentium III 600 MHz 以上/256 MB 以上（Pentium III 1 GHz以上/ 512 MB 以上を推奨）

ハードディスク：インストール時に必要な容量：約3.5 GB以上（詳細図をインストールする場合は4.0 GB以上）

ディスプレイ：800×600ドット以上、High Color（16 bitカラー）以上（1024×768ドット以上、True Color（24 bitカラー）以上を推奨）

パソコン接続についてのご注意

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- 1台のパソコンで2台以上のUSB機器を接続している場合、同時に使用するUSB機器によっては、本機が動作しないことがあります。
- USBハブ経由でご使用の場合は、動作保証いたしません。
- パソコンがサスペンド・レジューム機能、またはスリープ機能から復帰しても、通信状態が復帰できないことがあります。
- コンピュータの管理者権限でログオンしてください。

PMBについてのご注意

本キットに同梱のソフトウェアをインストールする前に以下をご確認ください。

- ソニー製デジタルスチルカメラや一部のソニー製デジタルビデオカメラで撮影した動画ファイルを扱う場合は、それぞれに同梱されているPMBを別途インストールする必要があります。
- ソニー製デジタルスチルカメラやソニー製デジタルビデオカメラ（以下「カメラ」と呼びます）に同梱されているPMBをインストールする場合は以下の点にご注意ください。
  - カメラに同梱されているPMBのバージョンが本機に同梱されているPMBより古い場合は、先にカメラに同梱のPMBをインストールしてから本キットに同梱のCD-ROMを使ってインストールしてください。
  - PMBのバージョンが本キットに同梱されているPMBと同等、もしくは新しい場合は、本キットに同梱のCD-ROMをインストール後に、カメラに同梱されているPMBをインストールしていただくことで、機能が追加されます。

下記の手順で、ソフトウェアをインストールします。

GPS Image TrackerとPMBをインストールする

1 パソコンの電源を入れた状態で、「GPS ユニット アプリケーションソフトウェア」のインストールディスク（付属）をCD-ROMドライブに入れる。

設定言語の選択画面が表示されます。

- Windows Vistaでは自動再生画面が表示されます。「setup.exeの実行」を選択し、画面の指示に従ってインストールしてください。
- インストールが始まらないときは、[スタート]→[マイコンピュータ]の順にクリックし、（SONYPICTUTIL）をダブルクリックする。

2 [日本語]を選び、[次へ]をクリックする。

使用許諾画面が表示されます。

3 内容をよく読み、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを入れ、[次へ]をクリックする。

プログラムのインストール準備完了画面が表示されます。

4 インストールの設定を確認し、[インストール]をクリックする。

5 以降、画面の指示に従ってインストールを進める。

- パソコンの再起動を求める画面が表示された場合は、画面の指示に従って再起動してください。
- お使いのパソコンの環境によっては、ソフトウェアのインストール画面が表示される場合があります。画面の指示に従ってインストールをしてください。

6 インストール後、パソコンからCD-ROMを取り出す。

Super Mapple Digital Ver. 9 for Sonyをインストールする

Super Mapple Digiral Ver. 9 for Sonyのインストール方法については、インストールディスクが入っているパッケージをご覧ください。

本機で画像に位置情報を付ける(マッチング)

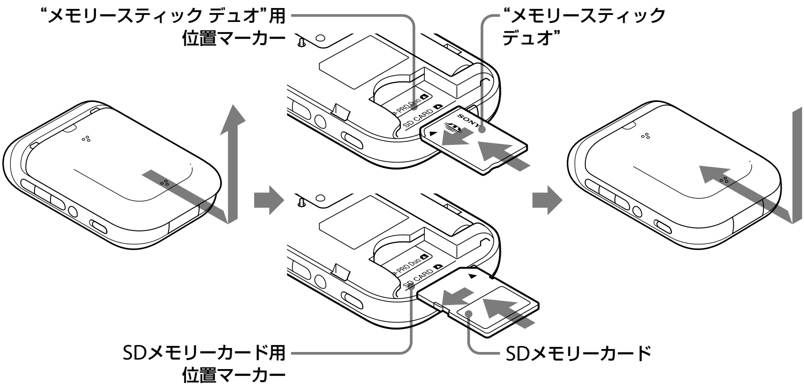
“メモリースティック デュオ”やSDカードに記録したJPEG形式の画像(拡張子が.jpgの静止画)に、本機で位置情報を付けることができます。
本機で位置情報を付けた画像は、同梱のソフトなどで地図上の撮影地点に表示できます。
また、ログデータを取り込むと、移動したルートも表示できます。
本機で使用できる“メモリースティック デュオ” /SDメモリーカードの種類は、「“メモリースティック デュオ” /SDメモリーカードについて」(42ページ)をご覧ください。

ご注意

- 本機ではJPEG形式の画像にのみ位置情報を付けられます。ただし、JPEG形式であっても以下の画像には位置情報を付けられません。動画にも付けられません。
  - DCFに準拠して記録されていない画像
  - ログが記録されていないときに撮影された画像
  - Exif2.1より古いフォーマットで記録されたJPEGファイル
- マッチングを行う場合は、できるだけ新しい電池または満充電状態の電池をお使いください(ニッケル水素電池をおすすめします)。残量の少ない電池は使用しないでください。マッチング中に電池が少なくなると、すべての画像に位置情報を付けられない場合があります。
- 低温時は電池の使用時間が短くなりますのでご注意ください。
- 本機で、または他機でにかかわらず、すでに位置情報が付けられている画像は、自動的にマッチング対象から除かれます。
- パソコンで操作した画像には位置情報を付けられない場合があります。

画像を記録した“メモリースティック デュオ” /SDメモリーカードを本機に入れる

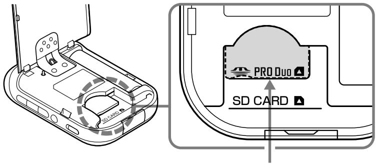
カードガイドに沿って奥までしっかり差し込み、位置マーカーに重ねてください。



ステップ2 画像に撮影場所の位置情報を付ける

“メモリースティック デュオ”の正しい装着状態

“メモリースティック デュオ”が位置マーカーと重なるまで、差し込んでください。



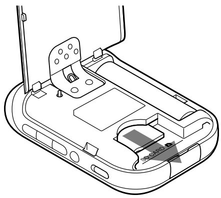
“メモリースティック デュオ”用位置マーカー

ご注意

- 必ず電池カバーを閉じてください。電池カバーが開いていると操作できません。
- マッチング中/Undo中は電池カバーを開けないでください。

“メモリースティック デュオ” /SDメモリーカードを抜くには

“メモリースティック デュオ” /SDメモリーカードを指で押さえながら、引き抜いてください。



画像に位置情報を付ける

1度にマッチングできる画像は60枚までです。ただし、1枚あたりの容量が13MB以上の画像がある場合は、1度にマッチングできる枚数は少なくなります。

1 **電源を入れて、“メモリースティック デュオ” /SDメモリーカードを入れる（23ページ）。**

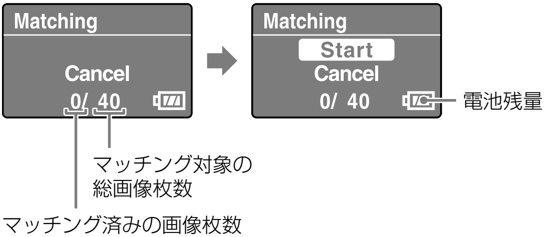
2 **電池カバーを閉じる。**

本機の操作ができます。

3 MENUボタンを押して[Matching]を選び、ENTERボタンを押す。

“メモリースティック デュオ” /SDメモリーカード内のマッチング対象となる画像の検索(スキャン)を始めます。

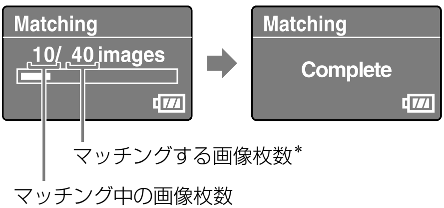
画像が多い場合は時間がかかります。



- スキャンを中止するには、ENTERボタンを押します。

4 [Start]を選び、ENTERボタンを押す。

マッチングが始まります。マッチングが終了すると[Complete]と表示されます。



* 1度にマッチングできる枚数は最大60枚です。マッチング対象の画像が60枚以上ある場合は、60が表示されます。

ご注意

マッチング中は以下の行為を絶対に行わないでください。画像ファイルが壊れる恐れがあります。以下の行為を行う場合は、マッチングを中止してください。

- 電池カバーを開ける
- 本機の電源を切る
- USBケーブルを接続する

5 “メモリースティック デュオ” /SDメモリーカードを抜く。

ちょっと一言

枚数が多いとマッチングに時間がかかります。こまめにマッチングすることをおすすめします。

60枚以上をマッチングするには

手順5の前に、手順3と4を繰り返します。

マッチングを中止するには

マッチング中にMENUボタンを押します。[STOP]画面が出るので[OK]を選んでENTERボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- MENUボタンを押しても、[cancelling]と表示され、マッチングが続く場合があります。その場合はそのまま止まるまでお待ちください。
- [STOP]画面で[Cancel]を選んでENTERボタンを押すと、マッチングを続けられます。

マッチングした画像をマッチング前の状態に戻すには（Undo機能）

1 マッチングした画像が入っている"メモリースティック デュオ" /SDメモリーカードを本機に入れる。

2 MENUボタンを押す。

3 [Tools] → [Undo] → [Start]を選ぶ。
   - [Cancel]を選ぶと取り消せます。

4 ENTERボタンを押す。

ご注意

- Undo機能は直前にマッチングを行った画像に対してのみ1回限り有効です。
- マッチングした画像をパソコンやカメラなどで操作した場合、Undo機能でマッチング前の状態に戻すことができない場合があります。

ちょっと一言

- [Matching Setting]の設定を[Quick Matching]にすると、[Matching]より速くマッチングできます。ただし、Undo機能で画像を元に戻すことはできません。
- 工場出荷時は[Matching]が設定されています。マッチングの方法は、MENUボタンを押して、[Tools] → [Matching Setting] → [Matching]または[Quick Matching]で選んでください。

パソコンで画像に位置情報を付ける/GPSログを取り込む

パソコンに取り込んだ画像に、GPS Image Trackerで位置情報を付けます。

ご注意

- 本機でマッチング済みの画像はパソコンで位置情報を付ける必要はありません。
- GPS Image Trackerは、以下のファイル形式のファイルに対応しています。
  – JPEG ファイル（Exif2.1以降）
  – ソニー製デジタルスチルカメラやソニー製デジタルビデオカメラで撮影した動画ファイル
  – ソニー製RAWファイル（以下の機種に対応しています）
    – SRF：DSC-F828/V3
    – SR2：DSC-R1
    – ARW：DSLR-A100
    – ARW2.0：DSLR-A200/A300/A350/A700
    – ARW2.1：DSLR-A900

ちょっと一言

GPS Image Trackerで扱える動画ファイル形式は、PMBの[ヘルプ]－[バージョン情報]をクリックし、表示されるバージョン情報画面の[登録対象ファイル形式]をクリックして確認することができます。

画像をパソコンに取り込む

PMBで、位置情報を付けたい画像をカメラから取り込みます。

1 カメラとパソコンをつなぐ。

PMBが起動し、画像の取り込み画面が表示されます。

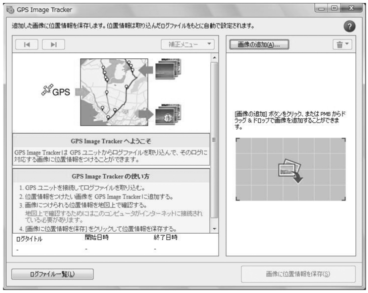
表示されない場合は、デスクトップ画面上の「」（PMB）をダブルクリックしてください。

- [スタート]－[すべてのプログラム]－[Sony Picture Utility]－[PMB]の順にクリックして起動することもできます。
- 詳しくはカメラの取扱説明書をご覧ください。

2 [OK]をクリックする。

画像が自動的に取り込まれます。

3 パソコンのデスクトップ画面上の「 」(GPS Image Tracker)をダブルクリックして、GPS Image Trackerを起動する。



- [スタート]ー[すべてのプログラム]ー[Sony Picture Utility]ー[GPS Image Tracker]の順にクリックして起動することもできます。

4 PMBで画像を選ぶ。

画像が取り込まれます。

- 詳しくはPMBガイドをご覧ください。

5 選んだ画像を、GPS Image Trackerの画面右側の「画像ファイル一覧表示エリア」にドラッグアンドドロップする。

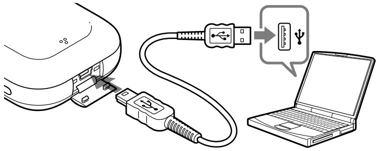


画像が取り込まれます。

- 詳しくはGPS Image Trackerのヘルプをご覧ください。

GPS ログを取り込む

1 本機のUSBカバーを開け、本機とパソコンを付属のUSBケーブルでつなぐ。



GPS ログの取り込み画面が表示されます（USB通信状態）。

表示されない場合は、デスクトップ画面上の「 」（GPS Image Tracker）をダブルクリックしてください。（[スタート] − [すべてのプログラム] − [Sony Picture Utility] − [GPS Image Tracker]の順にクリックして起動することもできます。）

- 詳しくはGPS Image Trackerのヘルプをご覧ください。



2 [OK]をクリックする。

GPS ログが取り込まれます。

3 取り込みが終了したら、本機をパソコンから取りはずす。

① タスクトレイの をダブルクリックする。

② （USB大容量記録装置デバイス）→ [停止]をクリックする。

③ 取りはずすドライブを確認して、[OK]をクリックする。

④ [閉じる]をクリックする。



ご注意

- パソコンと接続する場合は必ず電源を切った状態で行ってください。ファイルが壊れる場合があります。
- パソコンに本機をつないだとき、リムーバブルディスクの画面が表示される場合がありますが、GPSフォルダ内のデータはさわらないでください。
- GPS Image Trackerに本機から新しく取り込んだGPS ログをマップビューで表示させる場合は、必ずGPS Image Trackerを終了させてからマップビューを起動してください。
- HOLDスイッチが入っていても、USB通信状態になります。
- USB通信状態では本機の⏻（電源）ボタンは無効になります。また、パソコンから取りはずすと自動的に電源が切れます。

画像に位置情報を付ける

1 **GPS Image Tracker画面右下の[画像に位置情報を保存]をクリックする。**

[位置情報の保存]ダイアログボックスが表示されます。



2 **[保存]または[複製を保存]をクリックする。**

画像ファイル一覧に表示されているすべての画像に位置情報が付いて、保存されます。
保存された画像は、画像ファイル一覧のリストから削除されます。

個別の画像に位置情報を付けるには

1 GPS Image Tracker画面右側のファイル一覧から位置情報を付けたい画像を選び、ダブルクリックする。

2 [保存]をクリックする。
選んだ画像に位置情報が付いて、保存されます。
保存された画像は、画像ファイル一覧のリストから削除されます。

ご注意

- 画像ファイルが読み取り専用になっている場合、画像は保存できません。読み取り専用を解除してから、再度GPS Image Trackerに取り込んでください。
- [複製を保存]をクリックしても、動画は複製保存されません。

ちょっと一言

インターネットに接続したパソコンの場合、GPS ログを取り込むとメイン画面の地図上にGPS ログで記録されたルートが表示されます。(インターネットに接続していなくてもGPSログは正常に取り込まれます。)

撮影した場所と画像を地図上で見る/移動ルートを見る

PMBの「マップビュー」を使うと、位置情報を持つ画像の撮影位置を地図上に表示できます。また、本機をGPSロガーとして使い、移動ルートを地図上に表示することもできます。

1 GPS Image Trackerが起動している場合は、終了する。

2 インターネットに接続する。

3 PMBを起動する。

■画像をパソコンに取り込み済みの場合

デスクトップ画面上の「」(PMB)をダブルクリックする。

■画像をパソコンに取り込む場合

カメラとパソコンをUSBケーブルでつなぐ。(パソコンにメモリーカード用スロットがある場合は、"メモリスティック デュオ" /SDメモリーカードを直接挿入することもできます。)

PMBが起動し、画像の取り込み画面が表示されます。表示されない場合は、デスクトップ画面上の「」(PMB)をダブルクリックしてください。

- [スタート]ー[すべてのプログラム]ー[Sony Picture Utility]ー[PMB]の順にクリックして起動することもできます。

4 地図上に表示したい画像を選ぶ。

位置情報を持っている画像は、サムネイルの右上に が表示されます。

5 PMBの画像操作ボタンの をクリックする。

「マップビュー」が表示されます。画像の位置やGPS Image Trackerに取り込んだGPS ログのルートを地図上で確認できます。また、オリジナルの地図を作成したり、メールで送信したりできます。

- 詳しくはPMBガイドをご覧ください。



ご注意

- 本機でマッチングした場合は、GPSログをパソコンに取り込んでください（29ページ）。
- 画像と同じ日付のGPS ログをGPS Image Trackerに取り込んでいない場合は、ルートが表示されません。
- PMBを起動する前に、かならずGPS Image Trackerを終了してください。終了しないと、GPS Image Trackerで行った編集などが反映されません。

Super Mapple Digital Ver. 9 for Sonyで画像の位置情報を地図上で確認する

同梱のソフトウェアSuper Mapple Digital Ver. 9 for Sonyを使うと、インターネットに接続していなくても、画像を撮った場所を地図上で確認することができます。

Super Mapple Digital Ver. 9 for Sonyを起動する

デスクトップ画面上の （Super Mapple Digital Ver. 9 for Sony）をダブルクリックします。
または［スタート］ → ［すべてのプログラム］ → ［昭文社 Super Mapple Digital Ver. 9 for Sony］ → ［Super Mapple Digital］の順にクリックします。

Super Mapple Digital Ver. 9 for Sonyでできること

- 位置情報の付いた画像を地図ウィンドウにドラッグアンドドロップするだけで簡単に取り込むことができます。地図上の撮影場所に、撮った画像のサムネイルが表示されます。
- 地名などから撮影した画像を検索できます。
- 地図上に取り込んだ画像を、日時や地図上の指定範囲の条件で検索して、見たい画像を絞り込むことができます。

詳しくはSuper Mapple Digital Ver. 9 for Sonyのヘルプまたは簡単操作ガイドをご覧ください。

テクニカルサポート

その他のサポート情報や製品に関しましては、以下の連絡先までお問い合わせください。
ご利用にあたっては、ユーザー登録が必要になります。

昭文社 Super Mapple Digital ユーザーサポート係
メール：smdv9@mapple.co.jp
お問い合わせフォーム：http://www.mapple.net/smd/support/form/q_form.asp

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に以下の内容を点検してください。それでも正常に動作しないときは、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

⏻（電源）ボタンを押しても電源が入らない。

- 電池の接触状態が良くない可能性があります。
  → 電池カバーを開けて、電池を入れ直してください。
- 残量がほとんどない電池を使用している可能性があります。
  → 新しい電池と交換してください。
- 電池が正しく入れられていない可能性があります。
  → 「電池を入れる」の通り、正しく電池を入れてください（14ページ）。

本機のボタンを操作できない。

- HOLDスイッチを下げてください（13ページ）。
- 本機に不具合が発生している可能性があります。
  → MENUボタンを押したまま、⏻（電源）ボタンを長押ししてください。画面表示が消えて、本機がリセットされます。（リセットすると本機に保存されていた設定情報がすべて消去されますので、ご注意ください。）それでも良くならないときは電池を入れ直してください。

記録したはずのGPS ログが残っていない。

- GPSが測位できない場所で使用していた可能性があります。
  → トンネルの中や地下、屋内、高い建物、樹木などの障害物を避けて本機を使用してください。
- パソコンに接続しているときはGPS ログの記録を行えません。
- GPS ログがすでにコンピューターに取り込まれた可能性があります。
  → 初期設定では、GPS Image Trackerでコンピューターに取り込まれたGPS ログはGPSユニットから消去されます。（GPS Image Trackerで設定を変更できます。）

衛星からの電波が受信できない。

- GPS 衛星からの電波が届かない場所で測位を行おうとしている可能性があります。
  → トンネルの中や地下、屋内、高い建物、樹木などの障害物を避けて本機を使用してください。

衛星からの電波を受信するのに時間がかかりすぎる。

- GPS 衛星の位置により測位に時間がかかることがあります。
  → 詳しくは「GPSとは」をご覧ください（38ページ）。
- 移動中は現在位置の特定ができず、測位に時間がかかります。
  → 静止した状態で測位させてから使用してください。

本機がパソコンに認識されない。

- パソコンを起動する前に本機とパソコンをUSBケーブルで接続していると、本機がパソコンに認識されない場合があります。
  → 一度パソコンと本機からUSBケーブルを抜き、パソコンを再起動してから、再び本機を接続してください。

本機で画像に位置情報を付けられない。

- 電池の容量が充分でない可能性があります。
  → 新しい電池と交換してください。
- 寒いところで使っていると電池が消耗して位置情報を付けられないことがあります。
- "メモリースティック デュオ" /SDカードが正しく挿入されているか確認してください（23ページ）。
- "メモリースティック デュオ" /SDカードの容量が不足している可能性があります。
  → カメラで"メモリースティック デュオ" /SDカードの不要なデータを消してください。またはパソコンで位置情報を付けてください。
- 電池カバーが閉じているか確認してください。

画像に付けた位置情報がずれている。

- 撮影時にカメラと本機の時差が合っていなかった可能性があります。
  → GPS Image Trackerで位置を修正してください。
- 本機は約15秒に１度、位置を記録し、その間の位置は計算で求めるため、高速移動中の画像はズレが生じる場合があります。

本機が"メモリースティック デュオ" /SDカードを認識しない。

- "メモリースティック デュオ" /SDカードが正しく挿入されているか確認してください（23ページ）。
- 本機が対応していない"メモリースティック デュオ" /SDカードを使っている可能性があります。
  → 本機が対応している"メモリースティック デュオ" /SDカードをご使用ください（42ページ）。

本機の動作が不安定。

- 新しい電池、または満充電した電池をお使いください。
- 内蔵メモリーをフォーマットしてください（19ページ）。
- MENUボタンを押したまま、⏻（電源）ボタンを長押ししてください。画面表示が消えて、本機がリセットされます。（リセットすると保存されていた設定情報がすべて消去されますので、ご注意ください。）それでも良くならないときは電池を入れ直してください。

開けないJPEGファイルが"メモリースティック デュオ" /SDカード内にできている。

- マッチング/Undo中に電源が落ちたり、電池カバーを開閉した場合、"メモリースティック デュオ" /SDカード内に*****.JPG（*は数字）、またはDUMMY.JPGという名前のファイルが残る場合があります。撮影されたファイルに影響はありませんが、気になる場合はパソコン上でそのファイルを削除してください。

エラー表示

液晶画面に次のメッセージが表示されます。

エラー表示	意味	対処方法
Low Battery	電池の容量が不足している。	• 新しい電池と交換してください。 • ニッケル水素電池の場合は、充電してください。
Int Memory Error	内蔵メモリーに異常が起きている。	内蔵メモリーをフォーマットしてください(19ページ)。それでもエラーが消えない場合はソニーの相談窓口までお問い合わせください。
Int Memory Full	内蔵メモリーがいっぱいのため、GPSログを記録できない。	内蔵メモリーをフォーマットしてください(19ページ)。
Memory Card Error	• 書込み禁止になっている。 • 本機が対応していない"メモリースティック デュオ"/SDメモリーカードが入っている。	"メモリースティック デュオ"/SDメモリーカードを確認してください。
	"メモリースティック デュオ"/SDメモリーカードに異常がある。	"メモリースティック デュオ"/SDメモリーカードを抜き差ししてください。それでもエラーが消えない場合はソニーの相談窓口までお問い合わせください。
	"メモリースティック デュオ"/SDメモリーカードが正しく装着されていない。	正しく装着しなおしてください(23ページ)。
Memory Card Full	"メモリースティック デュオ"/SDメモリーカードの容量がいっぱいになったので、これ以上マッチングできない。	"メモリースティック デュオ"/SDメモリーカードの不要なデータを削除してください。またはパソコンで位置情報を付けてください。
Matching Error	電池カバーが開いている。	電池カバーを閉じてください。
	マッチング対象の画像がない。	対象の画像が入った"メモリースティック デュオ"/SDメモリーカードを入れてください。
	画像に対応するGPSログがない。	時差設定を確認してください。

エラー表示	意味	対処方法
! Undo Error	電池カバーが開いている。	電池カバーを閉じてください。
	[Quick Matching]に設定されている。	[Quick Matching]に設定してマッチングした画像はUndoできません。
	直前にマッチングした"メモリースティック デュオ"/SDメモリーカードと異なる"メモリースティック デュオ" /SDメモリーカードを入れた。	直前にマッチングした"メモリースティック デュオ"/SDメモリーカード以外はUndoできません。
Hold	HOLD中になっている。	HOLDを解除してください(13ページ)。
InsertCard	[Undo]時に"メモリースティック デュオ" /SDメモリーカードが入っていない。	"メモリースティック デュオ" / SDメモリーカードを入れてENTERボタンを押してください。
Cover Open	電池カバーが開いている。	電池カバーを閉じてください。
! Error	上記以外のエラーが発生した。	電源を入れなおしてください。それでもエラーが消えない場合はソニーの相談窓口までお問い合わせください。

GPSとは

GPS（Global Positioning System）は、米国の高精度な航法用衛星を利用した、地球上のどこにいても自分の正確な位置を知ることができるシステムです。

誤差について

GPS 衛星自体による誤差

本機は、3個以上のGPS衛星からの電波を受信すると自動的に現在地を測位します。

GPS 衛星自体による誤差は、約±10 m程度ですが、測位する周辺の環境によってはさらに大きな誤差を生じることがあります。このような場合は、実際に居た場所と地図上での位置が異なることがあります。

測位時間による誤差

本機では位置情報を約15秒ごとに記録しています。

位置を記録した瞬間以外に撮った画像がある場合、付属のソフトウェア（GPS Image Tracker）で測位情報を記録した地点から次に記録した地点を計算によって割り出します。そのため、実際に画像を撮った位置と地図上の位置が異なる場合があります。

安全のために

⚠警告 下記の注意事項を守らないと、**死亡**や**大けが**の原因となります。

- 運転中は、本機を操作しないでください。
  交通事故の恐れがあります。

禁止

- 運転する場合は本機の表示を見ないでください。
  本機の表示を見る場合は停車してください。
  交通事故の恐れがあります。

指示

⚠注意 下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

本機を航空機内でご使用の場合、離発着時にはご使用にならない等、航空会社の指示に従ってください。事故の原因となるおそれがあります。

お願い

ニッケル水素電池はリサイクルできます。不要になったこれらの電池は、金属部分にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

Ni-MH
ニッケル水素電池

充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店については
有限責任中間法人JBRCホームページ
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html を参照してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはソニーの相談窓口へご連絡ください。ソニーの相談窓口については保証書をご覧ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保証期間内であっても、有償修理とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

修理について

当社では本機の修理は引取修理を行っています。

当社指定業者がお客様宅に修理機器をお引き取りにうかがい、修理完了後にお届けします。詳しくは、ソニーの相談窓口へご連絡ください。

部品の交換について

この製品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。

その際、交換した部品はご同意をいただいた上で回収させていただきますので、ご協力ください。

部品の保有期間について

当社では本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、ソニーの相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

●型名：GPS ユニットキット（GPS-CS3K）

●製造番号：

●故障の状態：できるだけ詳しく

●購入年月日：

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

電池について

電池は付属しておりません

- 本機で記録を行うには単3形アルカリ乾電池、または単3形ニッケル水素電池が必要です。使用前にご購入ください。
- マンガン電池はご使用できません。

ニッケル水素電池についてのご注意

- 初めてお使いになるときは、ニッケル水素電池を必ず充電してください。充電については電池の取扱説明書をご覧ください。
- 電池を使い切らない状態でも充電できます。また充電が完了しなくても途中まで充電した容量分はお使いいただけます。
- 電池を長持ちさせるために、長時間使用しない場合は、本機で使い切ったあと、電池を取りはずして湿度の低い涼しい場所で保管してください。

記録データについて

使用中に電池を取り出すと、データが壊れることがあります。電池を交換の際は電源を切ってから行ってください。

記録データの補償はできません

万一、記録メモリーやシステムなどの不具合により位置情報（GPS ログ）が記録されなかった場合、記録データ、および位置情報の付いた画像の補償については、ご容赦ください。

使用・保管について

- 必ず事前に使用して、正常に記録されていることを確認してください。
- 本機に激しい振動や衝撃を与えないでください。誤作動したり、記録できなくなるだけでなく、記録済みのデータが壊れることがあります。
- 本機は防じん、防滴、防水仕様ではありません。
- 以下の場所ではご使用/保管しないでください。
  - 異常に高温、低温、または多湿になる場所
    炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
  - 熱器具の近くの場所
    変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
  - 強力な磁気のある場所
  - 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
    海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

持ち運びについて

ズボンやスカートの後ろポケットに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。故障や破損の原因になります。

お手入れについて

表面をきれいにする

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽く拭いたあと、から拭きします。本機の表面が変質したり塗装がはげたりすることがあるので、以下はご使用にならないでください。

- シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞうきん、虫除け、日焼け止め、殺虫剤のような化学薬品類
- 上記が手についたまま本機を扱うこと
- ゴムやビニール製品との長時間の接触

記録内容の保証はできません

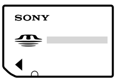
万一、本製品の不具合により、記録ができなかった場合、および記録内容が破損または消去された場合、記録内容の補償についてはご容赦ください。

バックアップのおすすめ

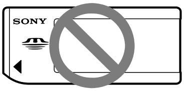
万一の誤消去や破損にそなえ、必ず予備のデータコピーをおとりください。

“メモリースティック デュオ”/SDメモリーカードについて

本機で使用できる“メモリースティック”(別売)についてのご注意



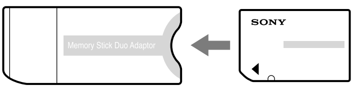
“メモリースティック デュオ”：本機で使用可能です。



“メモリースティック”：本機では使用できません。

“メモリースティック デュオ”を“メモリースティック”対応機器で使用する場合

“メモリースティック デュオ”アダプター（別売）に入れると使用可能です。



“メモリースティック デュオ”アダプター

本機で使用できるSDメモリーカードについて

本機では下記をご使用になれます（2008年10月現在）。

- SD メモリーカード*1
- miniSD カード、microSD カード（アダプターが必要です）*2
- SDHC メモリーカード*3

ただし、すべてのSD メモリーカードの動作を保証するものではありません。特に、カードによっては消費電力が高いものがあり、マッチング/Undo中に電源が落ちてしまったり、マッチング/Undo可能な枚数が少なくなったりします。その場合は、別のカードの使用をおすすめします。

*1 2GB までのSD メモリーカードで動作確認を行っています。

*2 市販のカードアダプターによっては、裏面中央部に端子が出ているものがあります。本機では、このようなタイプのアダプターは正しく動作しない場合があります。

*3 8GB までのSDHC メモリーカードで動作確認を行っています。

著作権保護技術が必要なデータの読み込み、記録はできません。

“メモリースティック デュオ”について

“メモリースティック デュオ”は、小さくて軽いIC記録メディアです。“メモリースティック デュオ”のうち、本機で使えるのは下表のとおりです。ただし、すべての“メモリースティック デュオ”の動作を保証するものではありません。

“メモリースティック”の種類	記録
“メモリースティック デュオ”（“マジックゲート”非対応）	○
“メモリースティック デュオ”（“マジックゲート”対応）	○*1
“マジックゲートメモリースティック デュオ”	○*1
“メモリースティック PRO デュオ”	○*1
“メモリースティック PRO-HG デュオ”	○*1*2

*1 “マジックゲート”機能には対応しておりません。

*2 本機は8ビットパラレルデータ転送には対応せず、“メモリースティックPRO デュオ”と同様の4ビットパラレルデータ転送を行います。

- パソコンでフォーマットした“メモリースティック デュオ”は、本機での動作を保証しません。

- お使いの“メモリースティック デュオ”と機器の組み合わせによっては、データの読み込み/書き込み速度が異なります。
- メモエリアに書き込むときは、あまり強い圧力をかけないでください。
- “メモリースティック デュオ”本体および“メモリースティック デュオ”アダプターにラベルなどを貼らないでください。

“メモリースティック デュオ”アダプター（別売）使用上のご注意

- “メモリースティック デュオ”を“メモリースティック”対応機器でお使いの場合は、必ず“メモリースティック デュオ”を“メモリースティック デュオ”アダプターに入れてからお使いください。アダプターに装着されていない状態で挿入すると“メモリースティック デュオ”が取り出せなくなる可能性があります。
- “メモリースティック デュオ”を“メモリースティック デュオ”アダプターに入れるときは正しい挿入方向をご確認のうえ、奥まで差し込んでください。差し込みかたが不充分だと正常に動作しない場合があります。
- “メモリースティック デュオ”を“メモリースティック デュオ”アダプターに装着して“メモリースティック”対応機器でご使用になるときは、正しい挿入方向をご確認のうえお使いください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- “メモリースティック デュオ”アダプターに“メモリースティック デュオ”が装着されていない状態で、“メモリースティック”対応機器に挿入しないでください。このような使いかたをすると、機器に不具合が生じることがあります。

“メモリースティック PRO デュオ”（別売）使用上のご注意

本機で動作確認されている“メモリースティック PRO デュオ”は16GBまでです。

“メモリースティック マイクロ”（別売）使用上のご注意

- 本機は“メモリースティック マイクロ”（M2）に対応しています。M2は“メモリースティックマイクロ”の略称です。
- “メモリースティック マイクロ”を本機でお使いの場合は、必ず“メモリースティック マイクロ”をデュオサイズのM2アダプターに入れてからお使いください。デュオサイズのM2アダプターに装着されていない状態で挿入されますと、“メモリースティック マイクロ”が取り出せなくなる可能性があります。

“メモリースティック デュオ”/SDメモリーカード使用上のご注意

- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となります。
- “メモリースティック デュオ”/SDメモリーカードを挿入するとき、無理な力を加えて挿入すると、“メモリースティック デュオ”/SDメモリーカードまたは本機を破損する恐れがあります。
- “メモリースティック デュオ”/SDカードスロットには、“メモリースティック デュオ”/SDカード以外は入れないでください。故障の原因となります。
- データの読み込み、書き込み中、アクセス中に、“メモリースティック デュオ”/SDメモリーカードを抜かないでください。または電源を切らないでください。データが消えたり壊れたりすることがあります。
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- 持ち運びや保管の際は、専用の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 使用条件範囲以外の場所（炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど）
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
  - 電気や電気的ノイズの影響を受ける場所
- 小さいお子さまの手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲み込むおそれがあります。
- すべての“メモリースティック デュオ”/SDメモリーカードを保証するものではありません。

主な仕様

電源：単3形アルカリ乾電池1本、または、単3形ニッケル水素電池1本（USB接続時にはUSBバスパワーから供給）
消費電力：約0.15W（電池駆動時かつ連続測位時）
電池での駆動時間（25 ℃で使用時）：
約15時間（ソニー製単3形アルカリ乾電池使用かつ連続測位時）、
約16時間（ソニー製単3形ニッケル水素電池使用かつ連続測位時）
使用状況や使用環境などにより、駆動時間は上記の時間と異なることがあります。
受信周波数：1575.42 MHz（L1帯、C/Aコード）
受信方法：並列20チャンネル
受信感度：–159 dBm以下（測位時）
インターフェース：USB 2.0 Hi-Speed
メモリー容量：約1GB（GPSログ記録領域は約128MB。残りはシステムで使用します。）
記録間隔：約15秒
動作温度：約0 ～ 40 ℃
保存温度：約－20 ～ +60 ℃
外形寸法：約57 mm × 80 mm × 23 mm
（幅×高さ×奥行き）（本体のみ、突起部を除く）
質量：約70 g（本体のみ、電池含まず）
対象画像：
GPSユニット
- JPEG ファイル（Exif2.1以降・MPF Baseline）

GPS Image Tracker /PMB
- JPEG ファイル（Exif2.1以降・MPF Baseline）
- ソニー製デジタルスチルカメラやソニー製デジタルビデオカメラで撮影した動画ファイル（カメラに同梱されているPMBがインストールされている必要があります。）
- ソニー製RAWファイル（以下の機種に対応しています）
  – SRF：DSC-F828/V3
  – SR2：DSC-R1
  – ARW：DSLR-A100
  – ARW2.0：DSLR-A200/A300/A350/A700
  – ARW2.1：DSLR-A900

すべての画像を保証するものではありません。

同梱物：GPS ユニット（GPS-CS3）（1）
キャリングケース（1）
USBケーブル（1）
「GPS ユニット アプリケーションソフトウェア」のインストールディスク（1）
「Super Mapple Digital Ver. 9 for Sony」のインストールディスク（1）
印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ライセンス

TNKernel real time kernel

商標について

- Super Mapple Digitalは昭文社の登録商標です。
- Google およびGoogle EarthはGoogle Inc.の登録商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。
- MEMORY STICK™、“Memory Stick”、“メモリースティック”、MEMORY STICK、“Memory Stick Duo”、“メモリースティック デュオ”、MEMORY STICK DUO、“MagicGate”、“マジックゲート”、MAGICGATE、“Memory Stick PRO”、“メモリースティック PRO”、MEMORY STICK PRO、“Memory Stick PRO Duo”、“メモリースティック PRO Duo”、“メモリースティック PRO デュオ”、MEMORY STICK PRO DUO、“Memory Stick PRO-HG Duo”、“メモリースティック PRO-HG デュオ”、MEMORY STICK PRO-HG DUO、“Memory Stick PRO-HG Duo（Mark2）”、“メモリースティックPRO-HG デュオ（Mark2）”、MARK2、“Memory Stick Micro”、“メモリースティック マイクロ”、MEMORY STICK MICROはソニー株式会社の商標または登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中には™、®マークは明記していません。
- 地図および航空写真はGoogle Mapsによって提供されています。

よくあるお問い合わせ、解決方法などは ホームページをご活用ください。	**http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口

フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥‥0120-333-020
携帯電話･PHS･一部のIP電話‥‥0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥‥0120-222-330
携帯電話･PHS･一部のIP電話‥‥0466-31-2531

※取扱説明書･リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「401」＋「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

FAX（共通） 0120-333-389 **受付時間** 月～金：9:00～20:00 土・日・祝日：9:00～17:00

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.co.jp/

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、
VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型
インキを使用しています。

Printed in Japan